



七松小学校 学校だより

令和7年度
10月号
尼崎市立七松小学校
校長 高島 洋

☆ ホームページアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



スポーツマンシップ



暑い日が続きますが、ようやく朝晩は過ごしやすい気温となってきました。体育大会の練習も始まり、スポーツの秋となりそうです。さて、9月20日のオープンスクールには、たくさんの方々をご参観してくださいました。ありがとうございます。子どもたちの元気な姿をご覧いただけたと思います。

1学期の話になりますが、運動場の北にあって、長らく水漏れなどで使われていなかった池を地域の方がボランティアで直してくださいました。それだけではなく、金魚もその池に入れていただきました。子どもたちが生き物にふれるいい機会となっています。心より感謝申し上げます。その池では、小さな赤い金魚がたくさん集まって泳いでいます。その様子を見ていましたが、1匹だけ、黒い魚がいます。まさに、2年生の国語で学習する「スイミー」そのものです。「スイミー」はつらいことがあっても、勇気を出して困難に立ち向かう話です。子どもたちも、これからの時代、勇気をもって行動して行ってほしいと思います。ご来校の際によければ池もごらんください。

さて、「スポーツマンシップ」という言葉、一度は耳にしたことがあると思います。大会の選手宣誓で「スポーツマンシップに則り～」とよく聞きますね。では、「スポーツマンシップ」とはどのようなものなのでしょうか。辞書で調べると「正々堂々と全力を尽くして競技するスポーツマンとしての態度・精神」と出てきます。では、どのような態度なのでしょうか。日本スポーツマンシップ協会によると、「Good Gameを実現するための心構え」と言われています。実現するためには、3つの条件があります。「相手、時間、ルール、審判などに対する尊重」、「リスクを恐れず、責任を持って決断する勇気」、「勝利をめざし、自ら全力を尽くして愉（たの）しみぬく覚悟」の3つだそうです。

これからの予測困難な時代にはこのスポーツマンシップは必要なことだと思います。多様性の尊重はもちろんですが、行動するために1歩踏み出す勇気、そして、何よりも愉しんでいかななくてはなりません。それはスポーツも学校生活でも同じです。まずは、10月の体育大会、スポーツマンシップに則って大いに愉（たの）しんでほしいと思います。